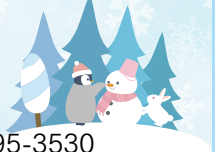


長野県聴覚障がい者

情報センターだより

No.50
2018.12



発行：長野県聴覚障がい者情報センター

〒381-0008 長野県長野市下駒沢586 サンアップル2階 Fax 026-295-3567 Tel 026-295-3530
http://nagano-choujou.com/ E-mail : info@nagano-choujou.com

日本財団電話リレーサービスの 通訳事業者としてサービス提供を開始！



電話リレーサービスの
画面（文字）

電話リレー
サービスの
画面（手話）

※特別な許可を得て、電話リレーサービスの画面を掲載しています。

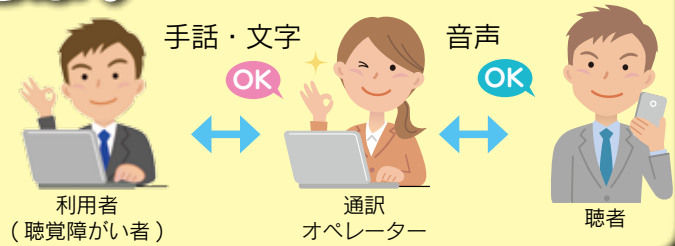
長野県聴覚障がい者情報センターでは平成30年9月4日（火）から日本財団のシステムを利用して「電話リレーサービス」の事業者としてサービス提供を開始しました。これは厚生労働省の補助事業として実施するもので、北信越ブロックは長野県聴覚障がい者情報センターと富山県聴覚障害者センターが合同で行います。

長野・富山による電話リレーサービスの提供時間は、火曜日～土曜日の午前9時～午後5時まで（日曜日・祝日は休み）です。富山は火・水曜日、長野は木・金・土曜日を担当します。

身体障害者手帳を持っている聴覚・言語障がい者なら、どなたでも無料で利用ができます。

◆電話リレーサービスとは◆

パソコンやスマートフォンを使って、聴覚障がい者からの電話を通訳オペレーターが手話や文字で電話のかけ先にリアルタイムで通訳するサービスです。



電話リレーサービスを使うときに必要なものは？

インターネットのつながるスマホ、タブレット端末、カメラつきパソコンのいずれかが必要です。登録にはSMSメッセージを受信できる電話番号等が必要です。

誰でも使えるの？

身体障害者手帳(聴覚・言語障がい)を持っている人が対象です。

利用料は？

通訳料は無料です。ただしスマホ等の通信費は利用者負担です。

どこから登録をすればいいの？

「日本財団電話リレーサービス・モデルプロジェクト」のホームページ内の利用申請ページから申請してください。すべての手続きを完了すると利用許可のSMSが届きます。

手話はできないけど…

文字チャットの利用もできます。



長野県に住んでいると長野の事業者を選ばないといけないの？

全国の事業者から選べます。事業者ごとに対応できる通訳(手話・文字)や利用時間、曜日が異なります。

どこにでも電話をかけてもらえるの？

日本国内における通訳のみ利用できます。ただし、110番や119番などの緊急通報やかけ先から電話リレーサービスの利用に同意を得られない場合はご利用いただけません。

電話リレーサービスのQ&A

電話リレーサービスについて動画にしましたのでご覧ください

申請の方法
利用方法
(手話・文字)



◆ 利用者の感想 ◆



何か連絡したい事があると、以前はFAX番号やメールアドレスを真っ先に探していましたが、今は電話番号を探してすぐに電話リレーサービスを使って用件を済ませることができるようになりました。

診察や美容院などの予約でも、変更したい時は予約状況や混み具合を聞きながらその場で決めることができます。外出先で個人の店や山小屋といったメールでの予約が難しいような施設とも連絡が取れたり、状況を確認したりできることが魅力です。

聞こえる方に
知ってほしいこと



◆ 電話リレーサービス事業者を通じて 電話があったときの対応 ◆

はじめにオペレーターから「ただ今、耳の聞こえない方の通訳で電話しております。事業者名（長野の場合は『長野県聴覚障がい者情報センター』）電話リレーサービスです。おつなぎしてよろしいでしょうか。」と説明します。了承いただいたあと通話が始まります。

【注意点】

事業者は全国にあります

電話リレーサービスの事業者は長野県だけでなく、全国にあります。そのため、利用者が長野県在住の聴覚障がい者でも、他県の事業者から電話がくることもあります。

通訳で多少待ち時間があります。

手話や文字でのやりとりをするため、その分時間がかかることもあります。

オペレーターにお話したことは相手にそのまま伝えます。

話した内容や音の情報はそのまま利用者へ通訳されます。通話終了後は通話内容の記録は残りません。



オペレーターが通訳をしますが、普段通りの通話で大丈夫です。



◆ 電話リレーサービス学習会のDVDをご利用ください ◆

12月2日（日）電話リレーサービスの学習会として、日本と海外の状況、リレーサービスの体験、リレーサービスの制度について紹介がありました。当日の様子を収録したDVDを貸し出しています。ご利用ください。

地域的话题を動画にしました。手話の学習用にもいかがでしょうか？

信州に縁あり 釜飯とペンダント!? 榎陽子さん



明晴学園(東京)校長を務める榎陽子さんが信州との関わりを語ります。どんな縁があるのでしょうか。



安曇野 と いわさきちひろ



北安曇郡松川村より生誕100年を迎えたいわさきちひろや安曇野ちひろ美術館を紹介します。



そのほか災害時に動画で情報を発信しています。情報センターホームページ → 動画チャンネルからご覧ください。

「みんなで歌おう 信濃の国」がDVDになりました。

手話交流会当日の様子、信濃の国の歌詞の手話表現や説明もあります。



ホームページからも見ることができます。情報センターでDVDの貸出もしています。



センターのおすすめDVD

『聲の形』(2017年)

耳の聞こえない少女・硝子と耳の聞こえる少年・将也。小学生のとき出会ってから離れ離れになり、高校生になって再びであった。伝えたい想いを内に抱えていた将也は硝子のもとを訪れる。

コミックもありますのであわせてご利用ください。

◆使ってみよう ひとつこと手話 「ありがとう」



片手を横に手のひらを下にして出し、その甲に、もう一方の手の小指側を軽くトンとあて、上にあげます。

右手・左手の決まりはなく、利き手により、やりやすい方で表します。

「ありがとうございます。」と丁寧に伝えたいときは、口型をつけたり上体をかがめるなど、身体で丁寧な雰囲気を作ります。

たった一言でも、お礼の言葉はうれしいものです。「ありがとう」をきっかけに、もっと詳しい会話をしたり、日々のお付き合いのコミュニケーションに進んでいけるとよいですね。

